



R.I.District2610. ROTARY CLUB OF UOZU

魚津ロータリークラブ

2014-2015 年度 R I 会長 ゲイリー・C.K.ホアン
2014-2015 年度 魚津RC会長 平崎 暉夫

2944回例会
2014.11.21
ホテル
サンルート魚津

30人規模で参加検討

山一RC 釜山RC 韓国釜山RC 来年6月・結成60周年記念式典 訪問団要請に金会長

平崎会長ら韓国訪問団はこのほど、韓国・釜山釜山一ロータリークラブの例会に現地で開催し、来年6月に魚津市で開催する魚津ロータリークラブの結成60周年記念式典への参加を要請、釜山釜山一ロータリークラブは30

人規模の参加者を派遣する意向を示しました。21日、ホテルサンルート魚津で開かれた第2944回例会で訪韓団の釜山釜山一友情交換委員会・川岸芳雄委員長が活動報告しました。
(2ページに写真グラフ)



訪韓団は現地で熱烈な歓迎を受けました。初日は会食などで懇親を深め、2日目は広浜会長時代の2000年11月に訪問したことを記念して植樹した紅白の梅を視察。2本の梅は非常に大きくなっており、生長が確認されました。
釜山釜山一RCの例会では、平崎会長が挨拶し、両クラブの交流発展に期待感を示しました。また、魚津RC60周年記念事業の概要について辻団員が説明しました。

この日の魚津RCの例会ではゲストに第2610地区ロータリー財団委員会の黒川伸一委員長(富山南又)を招き、卓話していただきました。ヒジターとして関口齋氏(魚津西ロータリークラブ)が出席されました。

黒川委員長は「地区補助金・グローバル補助金の友好運用について」と題し、補助金の積極的な活用を呼び掛けられました。
(3ページに卓話要旨)

【訪韓団】
平崎暉夫さん、広浜茂貞さん、川岸芳雄さん、中島久義さん、辻浩さん (お疲れ様でした)

釜山釜山一ロータリークラブの例会で60周年記念式典への参加を要請する平崎会長。左は金会長

海峡越え 固い握手

EYE OF THE
ROTARIAN



広浜会長時代に
記念植樹された紅白
梅の前で(上)

博物館前で記念写真
(左)

魚津 부산

オーシャンビュー
のホテルから。
ムードーな夜、
歓迎会を開いても
りました(下)

例会で挨拶する辻
さん(右)



事業費の半額を補助

地区補助金

要旨 ロータリー財団はみなさんの寄付で成り立っている。集まったお金がどのように使われているかは登録してエレクトロニクスとしてもらったら分かるようになっていく。

地区補助金とグローバル補助金の2つのシステムで運用する仕組みになっている。2015〜2016年度は、寄付の運用益で14万7千5百ドルがこの地区に返ってくるが、このうち735万円が地区補助金となって返ってくる。申請によって分配できるので、ロータリーらしい活動で使ってもらいたい。



今年41クラブから55件の申請があった。事業はクラブが半額を負担しなければならぬが、地域に貢献する事業によって認知が上がり、クラブの会員増強にもつながるのではないかと。グローバル補助金を使って継続的な事業にも取り組んでもらいたい。

地区補助金、グローバル補助金の活用を呼び掛けた黒川伸一地区ロータリー財団委員長

～地区補助金事業成功のために～

- 地域社会が抱えるニーズ
- 協同提唱者との頻繁な連絡実施計画
- 適切な予算と目的の設定
- 持続可能なプロジェクト
- 適切な資金管理

～グローバル補助金の資金調達～

- DDF にはWF（国際財団活動資金）から同額が上乗せされる
- ロータリアンの現金寄付にはWFから50%が上乗せされる
- ロータリアン以外による寄付金



平和と紛争予防／紛争解決

疾病予防と治療

水と衛生

母子の健康

基本的教育と識字率向上

経済と地域社会の発展

～グローバル補助金の申請～

- 重点分野の目標に一致
- 持続可能
- 2つの地区のロータリー・クラブが関与
- 最低予算は30,000ドル
- クラブが資格を満たしていることを地区が確認

安倍首相が衆院を解散しました。とうとう師走総選挙に突入となります。解散の「大義」やら、消費増税先延ばしの「信を問う」とやら、言葉遊びのような応酬に便乗して、こちらもちょっとだけ小理屈を。

公示と告示の違い

衆院選は12月2日から始まり、14日が投開票という日程です。では、この「2日」を何というか。国政選挙ですから「公示」ですよね。これに対し、地方自治体の首長や議会議員は「告示」となります。

ざっくり言えば、国会議員は公示、その他の選挙は告示というわけです。しかし、国会議員の選挙でも「告示」となることがあります。補欠選挙の場合です。面倒ですね。

でも、これはおそらく憲法と関わる部分。第7条の4に「国会議員の総選挙の施行を公示すること」という天皇陛下の国事行為について定めているため、「国会議員の総選挙」は「公示」なのであって、その他、選挙管理委員会が行うものは「告示」だということです。

これって半選挙？

でも、ここで1つ疑問が。「総選挙」というのは衆院選というのが一般的な解釈です。だって、解

散だったり、任期満了だったりしても、議員は全員改選となるから「総選挙」なわけです。同じ国会議員でも参院議員は3年毎に半数を改選ですから、「総選挙」ではなく「半選挙」になります。浅田真央ちゃん風に言えば「ハーフ・ハーフ」な選挙なわけです。

議院議員通常選挙も含まれると解するのが通説となっているそうです。

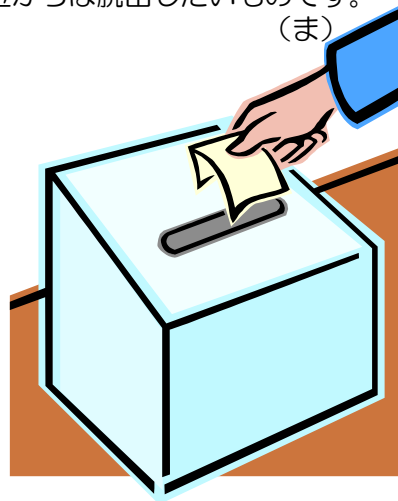
つまり、憲法と公選法とでは「総選挙」というものの概念が違うということになります。物事の整合が取れない、つじつまが合わないという気持ち悪さはいったん横において、選挙をするからには有権者としての権利はきちり行使したいものです。そう、投票権です。

最下位は脱出したい

前回平成24年12月の投票率は59.32%（全国）、富山県は56.89%でした。市町村別では魚津市は52.06%で県内最低という記録を残してしまいました。

公示や告示といった盛り上がりようもない話でしたが、なんとか関心を持ってもらい、投票率最下位からは脱出したいものです。

(ま)



とうとうとう 師走総選挙

ならば「参院選も『告示』でよくないか」などと考えてしまいます。ウキペディアによると、憲法の規定は衆院、参院を問わず、両院の国会議員を選出する基本的な選挙の公示を天皇の国事行為として定めたと解されることから、参

《案内》

▼ディナーコンサート 12月7日
(日) ホテルグランミラーージュ。主催・新川ムジーク・フラウエン。出演は中村誠一&紗理&フレンズ。一般1万円、会員は5千円。
問い合わせは、
グランミラーージュ24-4411

《ニコボックス》

▼本日はロータリー財団を卓話にお呼びいただきありがとうございます。
(富山南刃〇・黒川伸一氏)

《今後の予定》

▼12月5日(金)
クラブ協議会

委員会活動上期状況説明
(サンルート)

▼12月12日(金)
例会

ゲスト卓話
高嶋忠夫新川文化ホール館長(サンルート)

▼12月19日(金)

年次総会(サンルート)

▼12月25日(木)

年忘れ家族忘年会
(グランミラーージュ)

《出席報告》

▼2944回
25人

▼メークアップ 出席率70%
愛宕、大村、野澤

▼メークアップ 出席率76%
稲盛 47%